

第7回国際自殺予防学会 アジア・太平洋地域大会 (IASP)

第40回日本自殺予防学会総会 (JASP)

2016年5月18日(水)-5月21日(土)

東京コンベンションホール

〒104-0031 東京都中央区京橋三丁目1-1 東京スクエアガーデン 5F

Building bridges for a new start beyond borders

Save
the
Date!

IASP大会長 齋藤 友紀雄 日本自殺予防学会理事長

IASP事務局長
JASP大会長 河西 千秋 日本自殺予防学会常務理事

IASP・JASP
実行委員長 張 賢徳 日本自殺予防学会常務理事



イラスト: 細川 貂々

<http://www2.c-linkage.co.jp/iasptokyo2016>

主催 国際自殺予防学会 (IASP)、日本自殺予防学会 (JASP)

共催 日本精神衛生会

後援 東京都、日本医師会

IASPTOKYO2016 運営事務局 株式会社コンベンションリンケージ内 〒102-0075 東京都千代田区三番町2 三番町KSビル
TEL: 03-3263-8695 FAX: 03-3263-8693 E-mail: iasptokyo2016@c-linkage.co.jp

大会長挨拶



齋藤 友紀雄

日本自殺予防学会理事長・
日本いのちの電話連盟理事

このたび、第7回国際自殺予防学会 アジア・太平洋地域大会 (7th Asia Pacific Regional Conference of the International Association for Suicide Prevention) を東京で開催することになりました。

国際自殺予防学会[正式名称:International Association for Suicide Prevention(IASP)]は、1960年にウィーンの精神医学者Erwin Ringel教授によって創設されました。筆者は1979年にカナダ・オタワ市で開催された第10回総会において、稲村博教授(筑波大学、当時)とともにリングエルと会った折に、日本での学術大会開催を要請されました。しかしその当時は、国際自殺予防学会のカウンター・パートナーである日本自殺予防学会の組織が小さかったことを理由に断った経緯があります。

その後、90年代になって、日本自殺予防学会の創立者で事務局長でもあった増田陸郎教授(昭和女子大学)が引退し、稲村教授が後を引き継いだものの、1996年に60歳で亡くなりました。しばらく事務局長が不在でしたが、2005年に張賢徳教授(帝京大学)が事務局長に就任、組織の立て直しを図り、会員数も飛躍的に増加して今日に至っています。この間、事務局を代行したのが日本いのちの電話連盟です。連盟はごく初期のころから日本自殺予防学会と連携し、全国各地で自殺予防シンポジウムを開催し、2001年からは国の自殺対策に参画し、日本自殺予防学会と共催のシンポジウムについても予算を託され大きな役割を担っています。

今回の国際会議は、IASP日本代表で学会常務理事の河西千秋教授(札幌医科大学)が大会事務局長となりました。今回の大会は特にアジアという視点が重要になると思われます。ことにアジア地域の自殺問題の背景には、人口規模はもちろん、多様な文化的、社会的背景があり、国際的に大きな関心を持たれています。2016年は、わが国が自殺対策基本法を制定して以来、満10周年にあたり、この大会は、日本の自殺対策をさらに推進する契機となることが期待されるでしょう。

多数の参加を願いつつ、各方面からのご支援を仰ぎたく存じます。大会は、第40回日本自殺予防学会総会との同時開催ですが、同学会の詳細は日本自殺予防学会ホームページ(<http://www.jasp.gr.jp>)をご参照いただければ幸いです。

プログラム

第7回国際自殺予防学会 アジア・太平洋地域大会では臨床的および科学的な立場から、自殺予防に関する多くの魅力的なプログラムを開催いたします。各種社交行事では、日本の趣向を凝らした演出で、素晴らしい体験をお届けいたします。

ジョイントシンポジウム

1. 日本自殺対策基本法制定10周年記念シンポジウム
2. ヘルプライン

プレナリー

1. 自殺予防の国家的取り組み
2. アジアの文化社会的背景・心性と自殺
3. ハイリスクグループへの介入
4. 災害と自殺予防
5. 心理学的介入の展望
6. 自殺予防とメディア

ワークショップ

1. 地域介入
2. 自殺手段の制御
3. アジア・太平洋の自殺予防の国家的取り組み
4. 自殺と精神疾患
5. 自殺の生物学
6. 若い世代の自殺予防
7. ポストベンション
8. 島嶼部における自殺予防

日程表 (予定)

	5月18日(水)	5月19日(木)	5月20日(金)	5月21日(土)
8:00			受付	
9:00		プレナリー	プレナリー	プレナリー JASP ポスター展示
10:00	オープニングセレモニー			休憩
11:00	プレナリー	ワークショップ シンポジウム □頭発表	ワークショップ シンポジウム □頭発表	ジョイントシンポジウム シンポジウム JASP シンポジウム JASP □頭発表
12:00				
13:00	ランチョンセミナー	ランチョンセミナー	ランチョンセミナー	ランチョンセミナー JASP ランチョンセミナー JASP ポスター展示
14:00	休憩	休憩	休憩	休憩
15:00	ワークショップ シンポジウム □頭発表	ワークショップ シンポジウム □頭発表	ワークショップ シンポジウム □頭発表	ジョイントシンポジウム JASP □頭発表
16:00	休憩	休憩	休憩	休憩
17:00	プレナリー	プレナリー	プレナリー JASP 研修会	閉会宣言
18:00	ウェルカム・セレモニー	IASP イブニングセミナー	ガラ・ディナー	

IASP: 国際自殺予防学会 JASP: 日本自殺予防学会

各種募集締切

演題登録

2016年 1月28日(木)

参加登録

(早期) 2015年12月24日(木)

(通常) 2016年 4月25日(月)

組織委員

国際自殺予防学会 (IASP) 役員

Professor Ella Arensman (理事長)
Dr. Murad Khan (副理事長)
Professor Steve Platt (副理事長)
Dr. Maurizio Pompili (副理事長)
Dr. Mort M Silverman (監事)
Professor Jane Pirkis (事務局長)

国内プログラム委員会

齋藤 友紀雄 中川 敦夫
伊藤 高章 平安 良雄
河西 千秋 福島 喜代子
島蘭 進 山田 光彦
張 賢徳

国内組織委員会

齋藤 友紀雄 竹島 正
大塚 耕太郎 張 賢徳
大野 裕 樋口 輝彦
河西 千秋 広瀬 徹也
白川 治 堀井 茂男
高橋 清久 南 裕子
高橋 祥友

(50音順)

後援 (予定)

内閣府、厚生労働省、日本看護協会、日本精神科病院協会、日本精神神経科診療所協会、日本精神神経学会、日本総合病院精神医学会、日本うつ病学会